

# ■業績一覧表（表） 《記入方法》

記載した事項には必ず添付資料をつけること  
両面印刷すること  
(様式1-2表)

※各添付資料の右上に資料番号を記載し、本表の該当する資料番号欄へ記載してください。添付資料及び業績一覧表の両方に資料番号が記載のない資料は業績として認められません。

※必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。

奨学生番号	6	0	6	学籍番号	
氏名				研究科名・専攻名	新学術創成研究科・融合科学共同専攻
<b>1. 学位論文その他研究論文</b>					
<b>【学位論文】</b> ※博士課程について学位論文のみの業績の場合は平均水準以上の評価であることを大学の推薦理由書に記入していただくようお願いください。 学位論文のタイトルを記載すること。 添付資料は、学務課新学術創成研究科係で1月末に提出される論文要旨を添付するので提出不要。					資料番号
					1
※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は右欄に○を記載してください。					資料番号
<b>【研究論文】</b> ※①著者名、②論文名、③学術雑誌名（該当頁）、④発行日、⑤その他「掲載決定（予定）」等を記載してください。 (例) ①は著者名を全員、順番どおりに記載すること。本人に下線を引くこと。 1. ①（本人氏名、共著者名）、 ②「                    （論文名）                    」、 ③「                    （学術雑誌名）                    」、④（発行日） 2. ①（本人氏名、共著者名）、②「                    （論文名）                    」、 ③「                    （学術雑誌名）                    」、④（発行日）、⑤掲載決定（予定）					
※1 日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退することとなった場合には、その旨を記載してください。 ※2 機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得等があれば記載してください。 (例) 令和3年4月より、日本学術振興会の特別研究員（DC2）に採用されたために奨学金を辞退。					
<b>2. 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果</b>					資料番号
※大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。 融合科学共同専攻においてはこの項目の評価は行わない					
<b>3. 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果</b>					資料番号
※大学院設置基準第16条の2は博士課程（前期）課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。 融合科学共同専攻においてはこの項目の評価は行わない					
<b>4. (専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)</b>					資料番号
著書は、①著者名、②書名、③出版社名、④発行日、⑤共著の場合は担当箇所を記載すること。 データベースは、①作成者名、②データベースのタイトル、③発表媒体等を記載すること。 報告書は、①著者名、②報告書名、③出版社・発行団体名、④発行日、⑤共著の場合は担当箇所を記載すること。					

■業績一覧表（裏）

（様式1-2裏）

奨学生番号	6	0 6	学 籍 番 号	
氏 名			研究科名・専攻名	
5. 発明				資料番号
<p>※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分を記載し、発明（考案）者名、出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等を記載してください。</p> <p>例：特許登録済、発明（考案）者名【公表（申請）した際の順番どおり記載し、本人に下線】、発明の名称、出願年月日、出願番号、（登録された場合）公開年月日及び公開番号</p> <p>※関連分野のコンテスト等の受賞は、表彰年度、コンテスト名、表彰名を記載すること。</p>				
6. 授業科目の成績				資料番号
<p>成績証明書</p> <p>●●証明書など</p>				
7. 研究又は教育に係る補助業務の実績				資料番号
<p>※複数の期間にわたって同様の補助業務を行っているが、複数の期間でも一期間でもひとつの業績として評価される場合は、一期間の業績のみにしてください。複数の期間の記載及び資料の添付は不要です。</p> <p>融合科学共同専攻においてはこの項目の評価は行わない</p>				
8. （専攻分野に関連した）音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績				資料番号
<p>※発表会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載してください。</p> <p>※発表会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。</p> <p>融合科学共同専攻においてはこの項目の評価は行わない</p>				
9. （専攻分野に関連した）スポーツの競技会における成績				資料番号
<p>※競技会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載してください。</p> <p>※競技会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。</p> <p>融合科学共同専攻においてはこの項目の評価は行わない</p>				
10. （専攻分野に関連した）ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）				資料番号
<p>融合科学共同専攻においてはこの項目の評価は行わない</p>				

## 業績一覧表（様式1-2）の記載に関する注意事項について

- (1) “特に優れた業績”として評価されるのは、大学院における教育研究活動等に関する業績及び専攻分野に関連した学外における教育研究活動等に関する業績です。融合科学共同専攻において審査対象となる項目は、別表を参照すること。対象外の項目に記載した場合は、評価の対象にはしません。
- (2) 記載した業績には必ず証明資料を添付してください（GPAについては資料不要）。資料には、資料番号、ページ番号等を記入してください（ホッチキス留めはしないこと）。証明資料がないものは審査をしないので注意すること。
- (3) 空欄は該当がないものとして見なします。
- (4) 評価対象は、奨学金貸与終了時に在籍している課程で奨学金貸与期間中に挙げた業績です。学士課程在籍期間中の業績は含みません。また、修士課程2年次から奨学金を受給した場合は修士課程1年次の業績を含めることはできません。

別表：融合科学共同専攻における評価項目

教育研究活動等の業績の 該当項目	項目
1 学位論文その他の研究論文	発表（学会地方大会）
	発表（学会全国大会）
	発表（国際会議）
	学術雑誌への掲載
	学術雑誌での表彰
	表彰（学会地方大会）
	表彰（学会全国大会）
	表彰（国際会議）
4 著書，データベースその他の の著作物	著書
	データベース
	その他の著作物等
5 発明	発表（学内コンテスト）
	表彰（学内コンテスト）
	発表（各種コンテスト等）
	表彰（各種コンテスト等）
	特許・実用新案等の出願
	特許・実用新案等の登録
6 授業科目の成績	授業科目の特に優秀な成績（GPA）